



## 第二次

概要版

# いすみ市子ども読書活動推進計画

### 第一次計画の成果と課題

- 【成果】・読書の好きな小学生の割合が増加（R元 75.7% →R7 80.2%）  
・「セカンドブック事業」の実施
- 【課題】・読書の好きな中学生の割合が低下（R元 80.1% →R7 74.5%）  
・中学生の不読率の高さ（県平均 14.5% いすみ市35.7%）  
・公民館図書室との連携、ボランティア活動の実施率低下

### 第二次計画の概要

#### 【基本方針】

- ① 社会全体における子どもの読書への関心を高める取組の推進
- ② 図書館を推進主体とした読書環境の整備と連携体制の構築

#### 【主な具体的取組】

- ①: **サードブック事業の開始**（中学校1年生対象→**中学生の不読率低減**）
  - ・すべての子どもの居場所となる「人のいる学校図書館」の実現
  - ・ボランティア人材の育成と協力体制づくり
- ②: **「子どもに寄り添う図書館」いすみ市図書館**を中心とした活動と連携
  - ・子どもが安心して居られる「児童図書室」・「青少年図書室」「学習室」
  - ・1人1台端末から図書を検索・予約できるオンラインシステム
  - ・子どもの意見を取り入れた選書や環境づくり〈子ども司書〉
  - ・本を手にする「きっかけづくりイベント」の開催
  - ・市図書館の司書や職員による学校図書館支援 ほか

### 主な目標数値

計画期間 R8～R12 予定

- ◇ 読書の好きな子どもの割合 ⇒ 85.0%に
- ◇ 不読率 小学生 ⇒ 7.0%に 中学生 ⇒ 18.0%に
- ◇ 小中高校生の「としよ利用カード」登録率 ⇒ 100%に
- ◇ 市図書館と連携している小中学校 ⇒ 100%に

